

2020 年度前期 授業改善アンケート集計結果に対する意見

—国際センター—

国際センター長 川崎 恭治

国際センター関連科目（国際交流科目）は、アンケート対象項目の 13 項目すべてにおいて全体平均を上回る評価を得ている。とくに第 7 項目（教員による遠隔授業のツール利用法の適切性）、第 8 項目（教員との双方向のやりとり）、第 10 項目（分野への関心）、第 11 項目（総合的な意義）、第 13 項目（事前・事後学習時間）で平均値を大きく上回る高い評価を得ており、全体として、充実した授業が行われていることが示されている。

本年度は SIEP を立ち上げて 4 年目であり、今後とも、国際交流科目の質を維持してゆく予定である。

以上